

令和4年2月9日

保護者の皆様へ

## 感染予防対策について

竹迫みのり保育園

先日は、急な休園となりご心配をおかけしました。また、家庭保育のご協力感謝申し上げます。未だ感染力の強いオミクロン株が猛威を振るっており、気が抜けない日々が続いております。園は感染予防対策を多々行っておりますが、保護者の皆様に説明不足な点もありましたのでいくつかお伝えしておきたいと思っております。

### 【食事について】

以上児クラスでは、机上の中央にパーテーションを置き、隣とは距離を出来るだけとるようにしています。また、おしゃべりを控えるよう子どもたちと約束をしています。

### 【午睡について】

隣との布団の間隔をとり、隣の友達と顔が向き合わないように顔と足を逆向きにして寝るようにしています。

### 【室内活動】

感染者が出た際の感染経路の判断や拡大防止の為、極力異年齢児同士を同じクラスに配置しないようにしています。未満児クラスは、時間によって同じ部屋でも同じ空間にならないように分けて保育しています。以上児クラスにおいては、異年齢児同士が同じ部屋で過ごす際は、メンバーを固定するなどの配慮をしています。

### 【その他】

園舎内の消毒を含め、玩具や絵本、机、椅子など全て使用した物は、毎日消毒をするようにしています。

### ●保護者の方よりお尋ねがありました。

【園より以上児クラスのマスクを必ず着用するように求められますが、何故着用しなくてはいけないのでしょうか？】

お答えします。先日のニュースで、政府の有識者会議が子どもに対して発育状況に応じ「可能な範囲でマスク着用を推奨」するとの報道がありました。園としましても以上児クラスのマスクの着用を現状のまましていきたいと思っております。理由としては、万が一陽性者が出た際にマスクの着用有り無しで濃厚接触者の判断がされることがある事や密接に友達との関わりのある室内において感染拡大のリスクを少しでも下げたいとの思いからです。今後、感染状況が改善された場合のマスクの着用は、保護者の方の判断に委ねる対応に切り替えていきたいと思っております。はな組以下のクラスの園児においては、呼吸が苦しくなるなどの心配等がありますのでマスクの着用はお願いしておりません。

保護者の皆様同様、園児・職員も感染拡大防止に取り組んでいます。今後も保護者の皆様やご家族の皆様には、感染拡大防止策をはじめとする園の取り組みにご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。